平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	市民の森指定事業								継続
コード	24	－	48	－	03	－	01	予算事業名	緑地保全
担当部署	環境部		環境政策課		みどりの担当			予算事業コード	会計 10　款 04　項 01　目 12

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　位置付けなしの場合

法令による実施義務：義務ではない

基本目標(章)	5章	人と自然がともに生きる、地球環境にやさしいまち	実施計画事業名	緑地保全
方向性(節)	3節	環境保全対策の推進	個別計画等の名称	川越市緑の基本計画 第二次川越市環境基本計画
施策	1	自然環境の保全		
細施策	1	樹林地の保全と活用	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし			

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	市内にある樹林地を土地所有者から借りて、市民に散歩や森林浴などができる憩いの場を提供することにより緑地を保全する。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	概ね3,000平方メートル以上の民有樹林地を市民の森として指定し、業者委託・ボランティア団体・市職員により維持管理を行っている。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		8,020	7,836	7,128	6,110	5,687	
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	7,002	6,834	6,427	6,070	5,687	5,412
人件費	B	1,101	1,467	1,467	1,467	1,467	1,467
総コスト（C＝A＋B）		8,103	8,301	7,894	7,537	7,154	6,879
正規職員（1年間の従事人数）		0.15人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員（1年間の従事人数）							
国県支出金	D						
その他特定財源	E						
市の財政負担（＝C－D－E）		8,103	8,301	7,894	7,537	7,154	6,879

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

	評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	指定箇所数		10	8	8	8	8	27年度	8
	指標の定義・説明		市民の森の指定箇所数						
成果	市民の森指定面積	箇所	65,348	65,348	65,348	63,296	63,296	27年度	63,296
	指標の定義・説明		市民の憩いの場として整備及び維持管理している市民の森の指定面積						
活動	清掃・除草回数	回	清掃50　除草35	清掃50　除草35	清掃50　除草32	清掃50　除草32	清掃50　除草32	27年度	清掃50　除草32
	指標の定義・説明		実施回数						
活動	市民の森指定に関する広報実施回数	回	1	1	1	1	1	27年度	2
	指標の定義・説明		実施回数						
指標に基づく評価	指定箇所数、指定面積は減っている。現在、指定をしている森については、市民の利用や周辺に迷惑の掛からぬよう、清掃や除草を業務委託している。また、剪定や設備の整備など適切な管理を行っている。								

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況　有効性に課題

相続等借地している地権者の事情もあって解除があり、指定箇所数・面積は減っている。また、指定要件を備えた樹林が少なくなっていることや、指定後の整備に経費がかかること等から、近年、新規の指定については難しい状況である。隣接する住民から、落葉等の苦情が多く寄せられており、適切な維持管理を心掛けている。

(2) 比較参考値（他市での類似事業の例など）

所沢市:4箇所、約8ha　鶴ヶ島市:7箇所、約14．2ha　千葉県船橋市:6箇所、約7ha　その他県内外問わず、他市町村でも同様の制度あり。

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響

市民の森指定制度本来の目的は、緑地を保全することにあり、廃止により緑地が減少することとなる。また、第三次川越市総合計画などの上位計画の目標を達成できなくなる。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

所管部署			環境部				環境政策課	みどりの担当
事務事業名称			24	48	03	01	市民の森指定事業	
今後3年間の方向性	25年度	継　続						
	26年度	継　続						
	27年度	継　続						